

試験結果報告書

出雲土建 株式会社 御中

島根県出雲市斐川町荘原2750-5

株式会社ソチケン

島根県東部建設試験センター

TEL (0853)73-7137

FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

工 事 名：出雲土建株式会社 出雲リサイクルプラント

試 料 名：RC-40(コンクリート100%)

採 取 地：出雲市芦渡町2409-1

試験内容

骨材のふるい分け試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

	骨 材 試 験 結 果 一 覧 表	管理番号 211104
--	-------------------	-------------

依 頼 者 出雲土建 株式会社

整理年月日 令和4年4月1日

採 取 地 出雲市芦渡町2409-1

整理担当者 津田 和宏



試験名		試料名	RC-40(コンクリート100%)		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗 粒 率 (F.M)	6.47		
JIS A 1103	微 粒 分 量 試 験	微 粒 分 量 %	—		
JIS A 1104	単 位 容 積 質 量 試 験	単 位 容 積 質 量 kg/ℓ	—		
		実 積 率 %	—		
JIS A 1105	有 機 不 純 物 試 験	標 準 色 に 比 較 し て	—		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表 乾 密 度 g/cm ³	—		
		絶 乾 密 度 g/cm ³	—		
		吸 水 率 %	—		
JIS A 1121	す り へ り 試 験	す り へ り 減 量 %	37.8		
JIS A 1122	安 定 性 試 験	安 定 性 損 失 量 %	—		
JIS A 1137	粘 土 塊 量 試 験	粘 土 塊 量 %	—		
JIS A 1205	液 性 塑 性 限 界 試 験	塑 性 指 数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試 験	試 料 準 備 の 方 法	空気乾燥法		
		注1) 最 適 含 水 比 %	12.1		
		注1) 最 大 乾 燥 密 度 g/cm ³	1.874		
		突 固 め 回 数	17回	42回	92回
		膨 張 比 re %	-0.007	-0.004	-0.003
		貫入試験後含水比 %	14.5	13.6	12.5
		平 均 C B R %	46.0	102.2	202.7
		注2) 修 正 C B R %	96.1		

特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2) 修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

JIS A 1102	骨材のふるい分け試験				211104
調査件名 出雲土建株式会社 出雲リサイクルプラント 試験年月日 令和 4年 3月 15日					
試験料名 RC-40(コンクリート100%) 試験者 黒崎 淳					
試験料の種類	RC-40		採取年月日	令和 4年 3月 11日	
試験料の採取場所	出雲市芦渡町2409-1		採取者	出雲土建株式会社	
全乾燥試験料質量	8523.2 g		ふるい分け方法	手動+機械	
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる 質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの 間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの 間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる 質量分率 (%)	各ふるいを通過する 質量分率 (%)
106					
75					
63					
53	0.0	0.0	0	0	100
37.5	148.8	148.8	2	2	98
31.5	749.7	600.9	7	9	91
26.5	1726.9	977.2	11	20	80
19.0	3324.0	1597.1	21	41	59
16.0	4091.1	767.1	9	50	50
9.5	5284.4	1193.3	14	64	36
4.75	6562.9	1278.5	15	79	21
2.36	7070.9	508.0	6	85	15
1.18	7446.5	375.6	4	89	11
0.6	7811.5	365.0	4	93	7
0.3	8102.4	290.9	3	96	4
0.15	8301.2	198.8	2	98	2
0.075	8401.9	100.7	1	99	1
以下	8523.2	121.3	1	100	0
計	8523.2	8523.2	100		
粗 粒 率 (F . M)				6.47	
＜粒度加積曲線図＞					
備考 JIS A 5001 表2の規定による					

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	211104
------------	------------------------	--------

調査名・目的 出雲土建株式会社 出雲リサイクルプラント

試料名	RC-40(コンクリート100%)	試験者	黒崎 淳
採取地	出雲市芦渡町2409-1	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	出雲土建 株式会社	試験年月日	令和 4年 3月 16日
採取年月日	令和 4年 3月 11日	玉 の 数 (個)	12
最大寸法 (mm)	40	回転速度(回/分)	33
粒度区分	A	回 転 数 (回)	500
		鋼 球 質 量	4986

試験日の状態	室 温 (℃)	湿 度 (%)	水 温 (℃)	乾 燥 温 度 (℃)
	20	44		105

記 事	
-----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量百分率(%)	
-	2.5	15	
2.5	5	6	
5	10	15	
10	13	14	1248
13	20	9	1250
20	25	21	1252
25	40	18	1251
40	50	2	
50	60		
60	80		
合 計		100	① 5001
② 試験後1.7mmふるいに残った試料の乾燥質量(g)			3111
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			1890
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			37.8

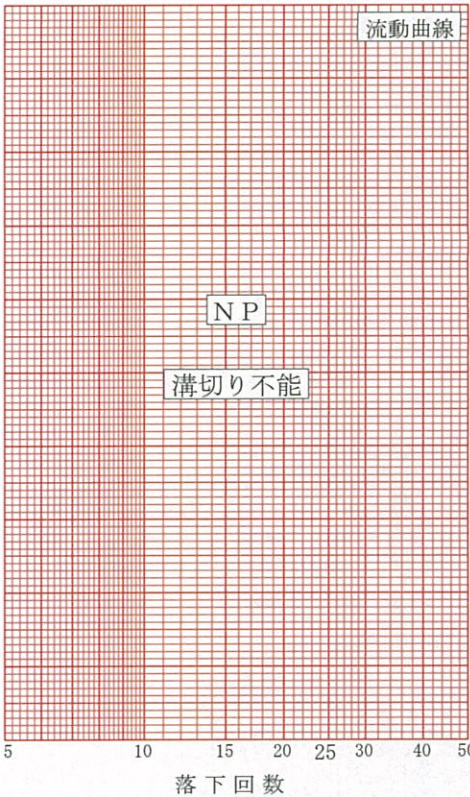
備考:

調査名・目的 出雲土建株式会社 出雲リサイクルプラント	試験年月日 令和 4年 3月 25日
-----------------------------	--------------------

試験の採取場所 出雲市芦渡町2409-1	試験者 土江 真紀
----------------------	-----------

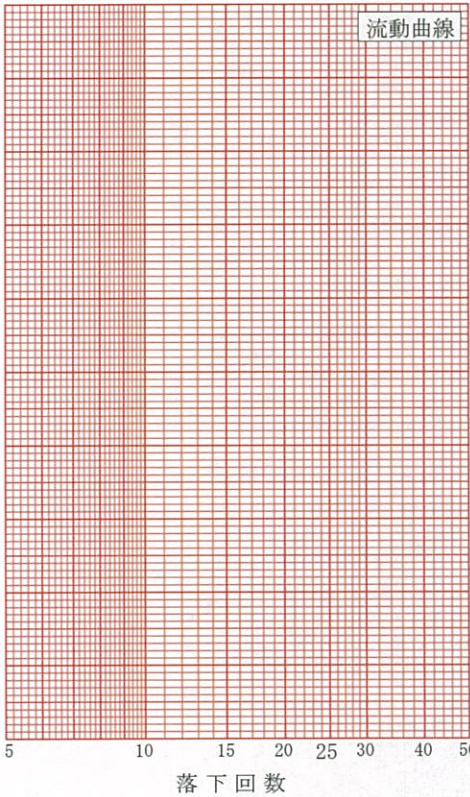
試験番号（深さ）		RC-40（コンクリート100%）	
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p
NP		NP	NP

(%)
w
比
水
包



試験番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p

(%)
w
比
水
包



特記事項

修正 C B R 試 験

211104

調査名・目的 出雲土建株式会社 出雲リサイクルプラント

試験年月日 令和 4年 4月 1日

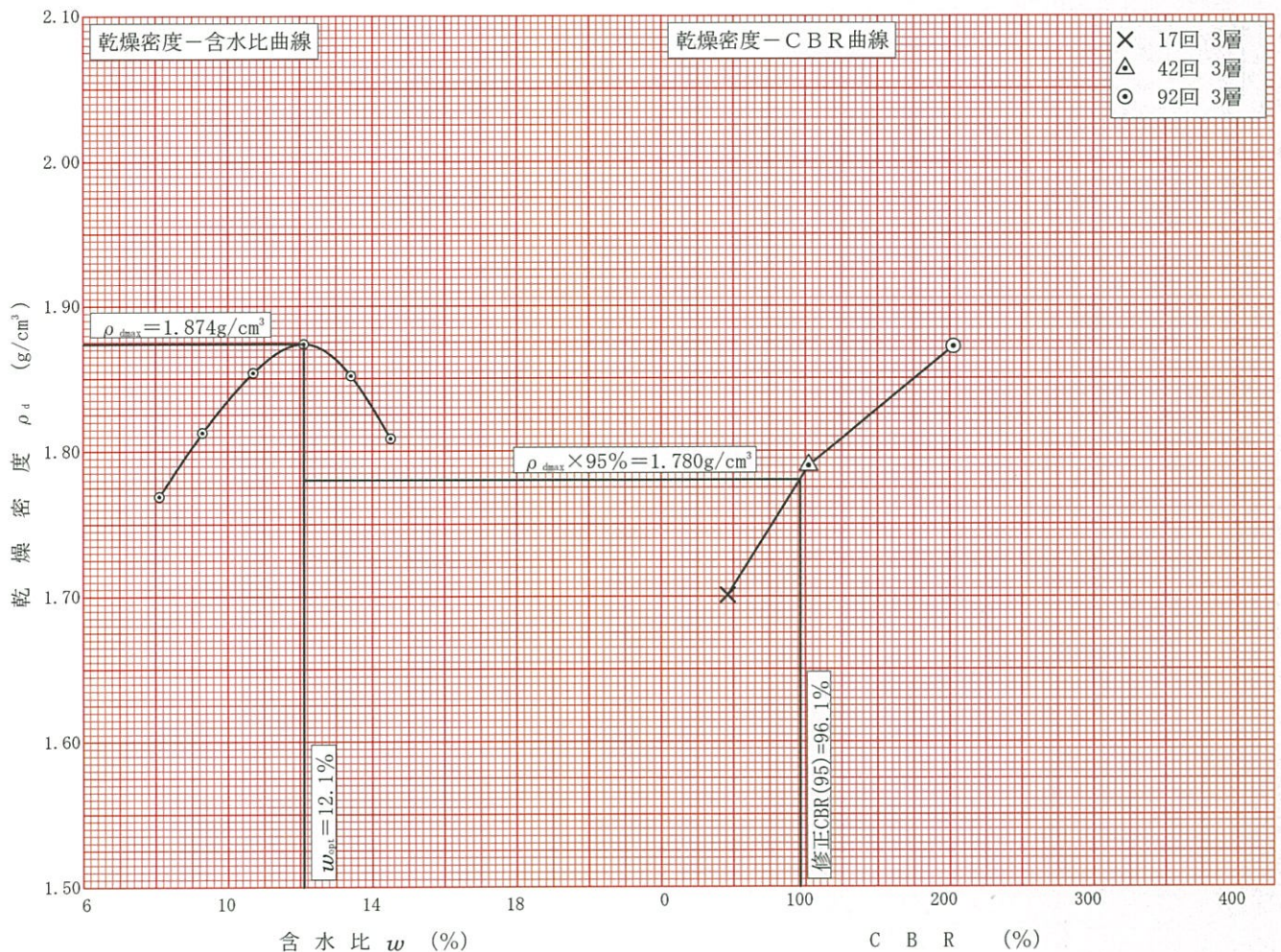
試料の採取場所 出雲市芦渡町2409-1

試 験 者 津田 和宏

試料番号 (深さ) RC-40 (コンクリート100%)

試料の種類 RC-40

突 固 め 回 数	回/層	17	(3 層)	42	(3 層)	92	(3 層)
供 試 体 No.		1	2	1	2	1	2
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.709	1.693	1.784	1.796	1.875	1.868
平 均 値 ρ_d g/cm ³		1.701		1.790		1.872	
貫入量2.5mmにおけるCBR %		32.3	43.3	83.4	84.9	166.3	163.1
平 均 値 %		37.8		84.2		164.7	
貫入量5.0mmにおけるCBR %		41.5	50.5	101.5	102.8	205.8	199.6
平 均 値 %		46.0		102.2		202.7	
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		1.874		締 固 め 度 %	
		最適含水比 w_{opt} %		12.1		95	
				修正 C B R %		96.1	



特記事項

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)